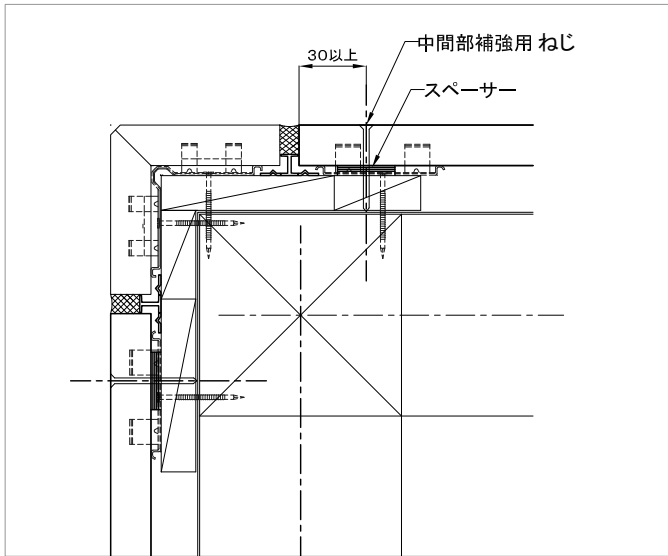


【金具・ねじ併用留め仕様例】



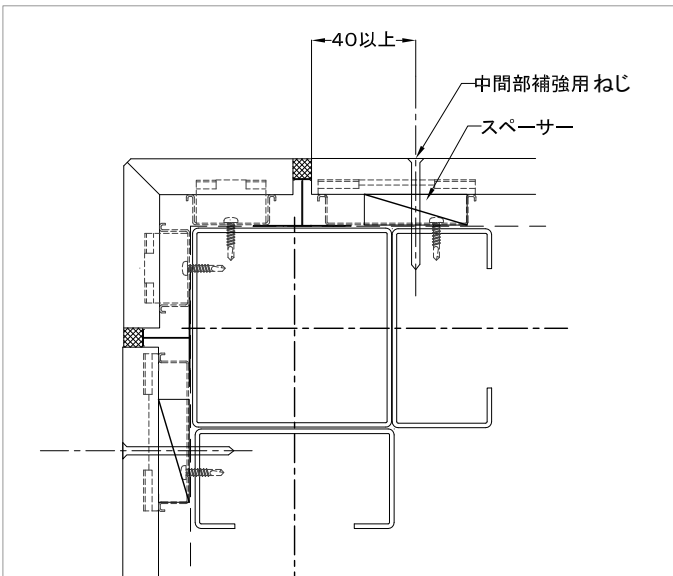
木造下地

留め金具の中間部にねじを増留めとする。ねじ位置には先孔を設け、スペーサーを取り付ける。材端部にあつては、材端より30mm以上(各メーカーの仕様による)離れた位置とする。

補強用ねじ: $\phi 3.8$ L57mm以上

* 但し、サイディング厚さ15mmの場合

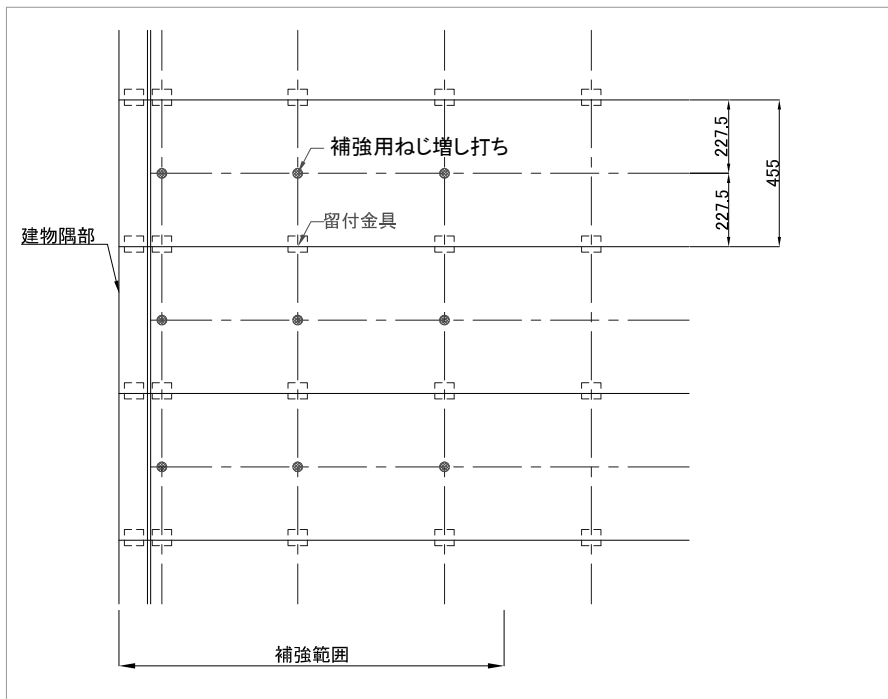
* 専用くぎによる補強基準は、各メーカーの基準による。



鉄骨下地

留め金具の中間部にねじを増留めとする。ねじはリーマ付きのものとし、ねじ位置にはスペーサーを取り付ける。材端部にあつては、材端より40mm以上(各メーカーの仕様による)離れた位置とする。

補強用ねじ: $\phi 5$ L60mmリーマ付き



補強用ねじの配置

補強を必要とする範囲について、サイディングの留め金具の中間部とする。